

## 「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 27-29」策定に向けた事業所調査の実施について

次期計画となる「(仮称)町田市いきいき長寿プラン27-29」の策定に向けて、高齢者やその家族、介護保険サービス事業者の課題やニーズを把握し、計画作成の基礎資料として活用することを目的として、下記のとおり実施いたします。

### 背景

- 2040年に向けて生産年齢人口が急減し、85歳以上人口が急速に増加していくことが見込まれる中、国の社会保障審議会介護保険部会では次期介護保険制度改正に向けて、「2040年に向けたサービス提供体制等のあり方」検討会を設置し、「人口減少・サービス需要の変化に応じたサービス提供体制の構築や支援体制」、「介護人材確保と職場環境改善・生産性向上、経営支援」、「地域包括ケアとその体制確保のための医療介護連携、介護予防・健康づくり、認知症ケア」等について審議が行われています。
- 町田市においては「町田市いきいき長寿プラン 24-26」の目的でもある「高齢者が住み慣れた地域でいきいきと暮らし続けられること」、「持続可能な介護保険制度を運営すること」を次期計画においても実現するために、次期計画における介護人材を含む介護サービス基盤整備等に関する施策検討に向けて、市内介護保険事業所(以下「事業所」という)の現状や課題、意見等を把握する必要があります。

### 目的

- 市内事業所を取り巻く状況や、課題、事業所の意見等を把握することで、これまでの施策評価を行うとともに、「(仮称)町田市いきいき長寿プラン 27-29」策定の施策立案の基礎データとして活用します。
- サービス種別、圏域等ごとの分析結果を、地域密着型サービス運営委員会や各種連絡会等に還元し情報共有を行うことで、各サービスの品質向上、適正化に役立てます。

### 調査概要

- 調査手法:Web 調査
- 実施時期:2025年11月
- 調査対象:全市内介護保険事業所(裏面「調査事業所一覧」参照)
- 調査項目:2022年度前回調査と同等内容を予定(裏面参照)
- 分析方法:市内の介護保険事業所が抱える課題や意見について、サービス種別や圏域ごとに傾向を把握し、次期計画策定に向けた介護サービス基盤整備等の施策に活用します。分析にあたっては、2022年度に実施した前回調査と比較分析します。

## 調査項目

○概ね 2022 年度の前回調査時と同項目を調査予定です。ただし、今後、国の社会保障審議会での審議内容や、介護保険事業計画作成に向けた各種調査等に関する厚生労働省の説明会にて示される調査項目・方法に係る詳細等により変更となる場合があります。

### <参考:2022 年度調査項目>

分類	設問数	主な設問内容
1 事業所について	4	所在地、組織形態、サービス種別
2 利用者の状況	8	定員、利用者数(利用率)、入所者確保の状況
3 在宅サービスについて	12	サービス種別の利用や紹介状況
4 事業運営について	5	決算状況、事業運営課題、今後の事業展開
5 総合事業の実施状況	6	実施の有無、今後の事業展開
6 人材の確保・育成・定着	11	職員採用・離職状況、職員確保・育成・定着の取組み等
7 地域包括ケアシステム	5	医療機関との連携状況
8 運営に関する基準への取組み	6	各種研修の実施状況、BCP策定状況
9 町田市への要望等	2	町田市に対して望むこと
合計設問数	59 問	

### <調査事業所一覧(2025 年 6 月現在)>

サービス種別	計	サービス種別	計
居宅介護支援	103	介護老人保健施設	6
訪問介護	97	介護医療院	1
訪問入浴介護	4	定期巡回・随時対応型訪問介護看護	5
訪問看護	78	認知症対応型通所介護	17
訪問リハビリテーション	11	小規模多機能型居宅介護	5
通所介護 ※総合事業の通所型サービス(一体型)含む	75	地域密着型介護老人福祉施設 入所者生活介護	1
通所リハビリテーション	16	看護小規模多機能型居宅介護	3
短期入所生活介護	25	認知症対応型共同生活介護	25
短期入所療養介護	6	地域密着型通所介護 ※総合事業の通所型サービス(一体型)含む	55
特定施設入居者生活介護	37	夜間対応型訪問介護	1
福祉用具貸与	16	介護予防支援 ※高齢者支援センター含む	16
特定福祉用具販売	15	合計	640
介護老人福祉施設	22		